

1. 件 名：日本核燃料開発株式会社による核燃料輸送物設計承認申請（NFI-XB型）に係る面談（1）

2. 日 時：令和2年8月3日（月）10時00分～10時50分

3. 場 所：原子力規制庁 18階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※はTV会議システムによる出席）：

原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門

東管理官補佐、甫出主任安全審査官、山後安全審査専門職、田口係員

日本核燃料開発株式会社

研究部 部長 他2名※

日立造船株式会社

原子力機器事業推進室 開発グループ 1名※

5. 要 旨：

日本核燃料開発株式会社（以下「事業者」という。）から令和2年6月29日付けで申請のあった、NFI-XB型核燃料輸送物の核燃料輸送物設計承認申請書について、以下のとおり面談を行った。

（1）事業者から、資料1に基づき、申請概要の説明があった。

（2）原子力規制庁から、以下の点について詳細な説明を求めるとともに引き続き申請内容を確認することとした。

① 密封解析において、収納物の粉末等がエアロゾル状となった場合についての考慮。

② 特別の試験条件における傾斜落下の具体的な評価結果。

③ 緩衝体の木材の評価において、基準で考慮すべき、運搬中に予想される最も低い温度から38℃までの周囲の温度の範囲が網羅されていること。

④ 特別の試験条件のうち、火炎の放射熱の下に置く場合において、告示で定める放射熱を負荷していない理由。

6. その他：

【事業者からの配布資料】

資料1 NFI-XB型核燃料輸送物設計承認申請について

以上